

県立大学の優良学生を表彰

総社市奨励賞表彰式

すぐれた研究や活動をした岡山県立大学の学生を表彰する総社市奨励賞表彰式が3月26日、市役所で行われました。令和5年度の優秀な学生として表彰されたのは、長田彩姫さん、丸島一颯さん、下堂蘭さんの3人です。

長田さんは人工甘味料に関する糖代謝の影響について研究し、注意喚起のための根拠を明らかにしました。

丸島さんは、次世代の移动通信システム「6G」の利用可能性を秘めた右手/左手系複合伝送線路に関わる研究に取り組み、有用な成果を挙げました。

下堂蘭さんは総社商店街筋の古民家を活用する会と連携し、ハッカのレシピ本作成に携わりました。



長田さん 丸島さん 下堂蘭さん



大学生の視点による政策を市政に

インターンシップ優秀政策提言表彰式

昨年8月から9月にかけて、市役所で就業体験をした大学生から、市への政策提言が提出されました。その中から優れた5点を選定。3月に市役所で表彰式が行われました。

表彰されたのは、佐々木愛美さん、岡野心優さん（以上、ノートルダム清心女子大学）、鍋谷歩実さん（倉敷芸術科学大学）、松居果連さん、峯岡和奏さん（以上、くらしき作陽大学）です。

提言内容は、障がい者のインクルージョンを向上させる取り組みや女性が安心できる避難所づくり、外国人親子のための言語の壁をなくすための取り組みなどです。

市では、実現可能な政策を実行していきます。



佐々木さん 岡野さん 鍋谷さん



松居さん 峯岡さん

ミニフォト

鬼ノ城を満喫しよう



散策マップもデザインされている

来訪者の利便性向上に役立ててほしいと3月18日、北の吉備路保全協会から鬼ノ城総合案内図が寄贈されました。見どころから歴史的要害まで描かれた案内図は鬼城山ビジターセンターに設置され、鬼ノ城の魅力を発信します。

意欲的な受講生をたたえる



市長から賞状を受け取る受講生

3月21日、そうじゃ「夜間中・学びの教室」がんばったで賞授与式が中央公民館常盤第2分館で行われました。令和5年度の1年間、同教室で意欲をもって学びに取り組んだ受講生12人に賞状が手渡されました。

新しい衣装、かわいいでしょ



市の特産品がイメージされた衣装

ノートルダム清心女子大学の共同研究でチュッピーの新たな衣装が制作され、3月26日、総合福祉センターで表彰式・お披露目式が行われました。15案の中から一般投票により、同校・森本彩乃さんのデザインが選ばれました。

総社市へようこそ



外国人市民が市の魅力を伝えた

3月17日、外国人市民の歓迎レセプションが総合福祉センターで開催されました。市内のイベントや便利な施設を、以前から市内に住む外国人が紹介。その後、参加者同士で交流を楽しんでいました。

全国の頂点を目指して



6競技3選手が出席した

3月19日、春の全国大会へ出場する選手の激励会が市役所で行われました。卓球・水泳・水球・ソフトテニス・ハンドボール・硬式野球の選手が出席。激励された選手たちは、全国大会での活躍を誓いました。

優良農業者を表彰（守谷基金）



原瀬さん、安本さん（写真左から）

3月18日、市役所で優良農業者の表彰式が行われ、原瀬宣良さん（日羽）と安本英昭さん（下倉）が表彰されました。原瀬さんは子どもの農業教育、安本さんは昭和地区の水稲生産の振興に尽力されている点などが評価されました。

総社市で新たな一歩を



関係者からエールが送られた

4月9日、新卒就職者歓迎研修会がサンロード吉備路で開催されました。春から市内の21事業所に就職した100人が参加。講演やディスカッションなどを通して、社会人としてのマナーや心構えを学んでいました。

災害時に身を守る



外国人市民の互助・共助の担い手に

3月24日、総合福祉センターで外国人防災リーダーミーティングが開かれ、7カ国12人が参加。多言語版の防災マニュアル作成などを行いました。翻訳作業を経て完成したマニュアルは、市内の外国人世帯に配布される予定です。

交通事故防止はみんなの力で



折鶴は啓発運動の際に配布される

4月6日から15日まで実施される春の交通安全県民運動を前に5日、出発式が市スポーツセンターで行われました。式では、総社高校家庭クラブが市に、交通安全への願いを込めて作成した折鶴を寄贈しました。

初夏の飛ばしを願って



ホタルが増えるといいな

山手地区を流れる大溝川で3月12日、ホタルの幼虫の放流式が行われました。式には、山手小学校の児童や平山自治会の住民ら約100人が参加。ホタルの幼虫約1000匹と、餌になる巻貝のカワナ約200匹を川へ放しました。

農機具を描いてみよう



農業に関心をもつきっかけに

3月16日、JA晴れの国岡山吉備路アグリセンターで「あつまれ総社キッズ！はたらく農機具春の写生大会！」が開催されました。参加者らは好きな農機具を選び、間近で観察しながら、思い思いに写生を楽しんでいました。

成年後見の新たな担い手



市長から修了証を手渡された

3月26日、市民後見人養成研修の修了証交付式が市役所で行われました。全ての研修を修了した7人は今後、財産の管理やさまざまな契約など、物事の判断が十分ではない人に対するサポート活動を行います。